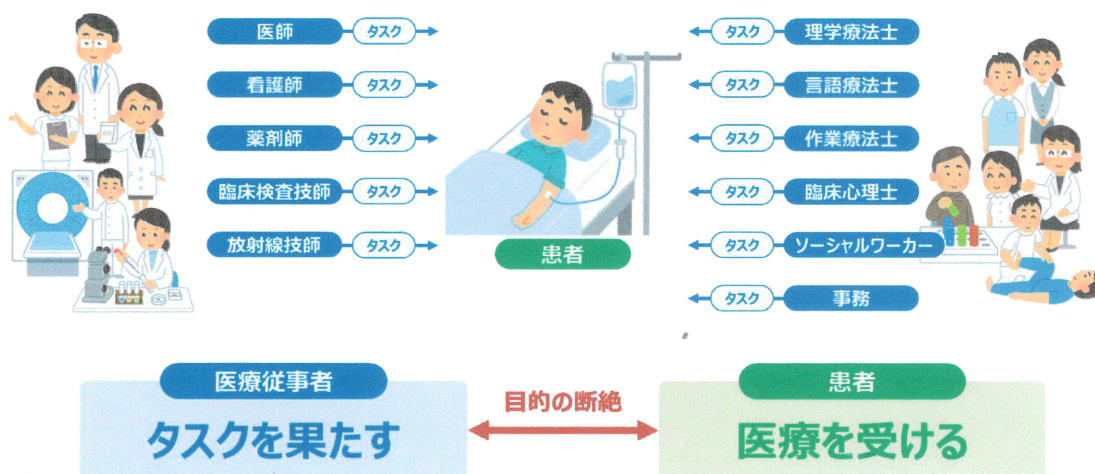


# 医療従事者間の対患者情報共有 ～患者満足度向上に向けた一考察～

秀明高等学校 2年 豊島 英人

## 1 問題意識

- 医療現場に従事する職種には様々なものがある
- 医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、放射線技師、理学療法士、言語療法士、作業療法士、臨床心理士、医療ソーシャルワーカー、事務職などが従事している
- これら多数の医療従事者が、患者の状態に応じて関わってくる
- 患者側から見れば、医療を受けている状況において、医療従事者は自分の担当するタスクをこなすに過ぎず**、これは患者に対する医療行為の一部に過ぎない



## 2 問題解決に向けて

- 上記問題解決に向けて必要なのは、**医療従事者間の患者情報の共有**である
- 今日の情報通信ネットワークは、誰もが、いつでもアクセスすることを可能とする
- 医療従事者が対患者において、気づいた点があれば、これを情報共有用の患者情報掲示板に記し、他の医療従事者も自らのタスクに臨む際、事前に患者情報掲示板を確認する
- このようなプロセスで、医療従事者間の対患者情報共有が促進される

